

民主党神戸市会議員団

News

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

第2回定例会市会11月議会は11月29日から12月10日まで開催され、12月6日の本会議ではウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を国に求める議員提出議案や、4月からの小規模保育導入に向けた本年度補正予算案など計68議案を可決、同意しました。12月9日、10日の本会議では一般質問が行われました。

久元新市長に将来ビジョン等の施政方針を質す

前島浩一議員(西区)

将来ビジョン「神戸未来都市創造プロジェクト」の推進について



Q 都心ウォーターフロントの回遊性の向上策をどう進めるのか。また、都心北側の玄関口である新神戸駅周辺からフラワーロードに至る賑わいの創出は、民だけに任せるのではなく、公民連携で取り組むべきと考えるがどうか。

A 新港第1から第4に至る地区を中

心に、都心ウォーターフロントの歩行者空間等の整備が課題と考えており、LRT等のアクセスを含めて、「港都神戸」ランドデザイン推進本部で検討していきたい。また、新神戸駅周辺の賑わいづくりは、ご指摘の通り地元まちづくり協議会等とも連携しながら進めていきたい。また、来訪者の玄関口である新神戸駅は、市営地下鉄への長い乗り継ぎ動線の改善を検討したい。

■その他の質問

・次世代エネルギー問題への取り組みについて

についても、中学校3年生までの通院無料化を国や県の支援も求めながら段階的かつ速やかな実施に向け検討していく。

■その他の質問

- ・本物の市政改革を進め、新しい地方自治について
- ・三宮駅周辺の大改造について
- ・人口減少社会を見据えた神戸のまちの再生について

人見誠議員(北区)

福祉施策のさらなる充実について

Q 矢田前市長の福祉・医療政策のどういった点を評価・継承し、充実させていくのか？



A 保育所定員の増加、乳幼児等医療費助成の拡充、特養や介護老人保健施設の定員の増加といった路線を継承し、各施策を充実させていく。

Q ワンストップでの相談の受付など、子ども・障害者・高齢者等の横断的な施策の実施が必要では？

A 地域福祉ネットワークを早期に全区に配置し、横断的な相談に応じられるようにするなどしたい。

大井としひろ議員(須磨区)

市長選挙の結果と市民ニーズに応える施策について



Q 特に若い有権者にとって関心の薄い市長選挙であったことから、投票率は低くなったと考えられる。今回の選挙結果を踏まえて、待機児童の解消など子育て支援策の充実を図り、今後どのような久元カラーを打ち出していくのか。

A 全国的に子ども・子育て支援新制度が予定されており、神戸市では新制度の先取りとして小規模保育事業にいち早く取り組むなど待機児童の解消、子育て世代の支援に取り組んでいく。乳幼児等医療費助成制度の拡充

IT化の推進について

Q 市政運営の様々な分野にITの視点を取り入れていくべきと考えるが？

A 新設したCIO補佐官の助言も得ながら、プッシュ型サービス、オープンデータ・ビッグデータの活用等の検討も含め、IT化による市民サービスの向上、業務改善、情報公開などをさらに進めていきたい。

■その他の質問

- ・公共交通について
- ・子どもの医療費について

■その他の質問については、紙面の関係から省略いたします。詳細は個人版に記載しておりますので、ホームページ等でご確認ください。